

硝子の塔 (1993)

SLIVER

メディア 映画

ジャンル サスペンス エロティック

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1993/10/30

公開情報 P a r = U I P

【解説】

「氷の微笑」の脚本家、J・エスターハスが自ら製作総指揮（共同）をも務めたサイコ・サスペンス。離婚したばかりのキャリア・ウーマン、カーリーはマンハッタンのとある高級高層マンションに引っ越してくる。しかしそのマンションはハイテク装置に制御させた隠しカメラが全室に仕掛けられ、尚かつ彼女の部屋は以前、謎の殺人事件が起こった所だった。そんな事を知らない彼女はある日、二人の男に出会う。一人はコンピュータ・ゲームを製作しているジーク。そしてもう一人は官能小説家のジャック。離婚したばかりの彼女は寂しさからか、次第にジークに靡いていくがそんな時、彼女と同階のモデルが殺される事件が起こる……。連続殺人事件に巻き込まれていく美人OLに前作「氷の微笑」同様に脱ぎ捲りのS・ストーン。その線の期待は裏切らずにいるのだが相も変わらず演技はいまひとつ。「裏窓」のように“覗く側”のいけない面白さが主題になれば観客を巻き込んでのサスペンスが大いに盛り上がるのだが、“覗かれる側”を主人公にしている分、そうならないのも欠点のひとつ。最後の意外な展開はそこそこ盛り上がるも全体的に生彩が無い。

【クレジット】

| | | |
|-------|----------------|-------------------------------------|
| 監督 | フィリップ・ノイス | Phillip Noyce |
| 製作 | ロバート・エヴァンス | Robert Evans |
| 製作総指揮 | ハワード・W・コッチ・J r | Howard W. Koch Jr. |
| | ジョー・エスターハス | Joe Eszterhas |
| 原作 | アイラ・レヴィン | Ira Levin |
| 脚本 | ジョー・エスターハス | Joe Eszterhas |
| 撮影 | ヴィルモス・ジグモンド | Vilmos Zsigmond |
| 音楽 | ハワード・ショア | Howard Shore |
| 主題歌 | UB40 | UB40 “I Can't Help Falling In Love” |
| 出演 | シャロン・ストーン | Sharon Stone |
| | ウィリアム・ボールドウィン | William Baldwin |
| | トム・ベレンジャー | Tom Berenger |
| | ポリリー・ウォーカー | Polly Walker |
| | マーティン・ランドー | Martin Landau |
| | CCH・パウンダー | CCH Pounder |
| | コリーン・キャンプ | Colleen Camp |
| | キーン・カーティス | Keene Curtis |
| | ニナ・フォック | Nina Foch |
| | アマンダ・フォアマン | Amanda Foreman |